



# 6月 いるか組だより

発行日 平成30年6月15日 担当 仲座千尋

今年の沖縄は梅雨時期でも雨が降る日が少なく、暑い日が続いていますね。園庭ではもう蝉の声も聞かれるようになりました。園庭では子ども達が植えた野菜がすくすく育ち、沢山の果実が実ってきました。毎日変化する野菜の様子に興味を持ち、「先生！花が咲いてるよ！」「こっちにも沢山ピーマンができてる！」と嬉しそうに報告してくれます。時々、水やりを忘れてしまう子もいますが友達同士「水やりした？」と声かけをしたり、部屋に貼られている水やりカレンダーを見て園庭に出たりと毎日の日課になっている子の姿も見られますよ。早く収穫できる日を心待ちにしているいるか組さんです。

## ～きらりチームの様子～

午後の活動でみんなで新聞紙テントを作りました。「一人ではできない」との声が聞こえると「一緒にやる？」と友達同士で協力し合い、大きなテントを完成させることができましたよ。そのテントを年下の子にも遊ばせたいということになり、自分達での遊び方のルールを決め、紙に書いて貼り部屋に置きました。テントは大人気で「いるか組さんが作ったの？すごい」と年下の憧れの存在にもなっていました。

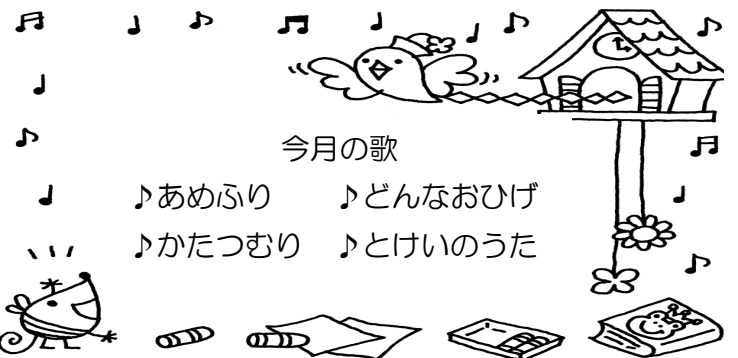
## ～なごみチームの様子～

いるか組での話し合いではなかなか自分の思いが言えずにいたなごみチームのお友達。しかし、みんなの前で生活発表をしたり、話し合いの時に積極的に「〇〇さんはどう思う？」と問いかけたりすることで少しずつではありますが小さな声で自分の思いも伝えようとする姿が見られるようになってきましたよ。話し合いに自ら参加し、自分の意見も自信を持って伝えようとする気持ちが育っていきけるようにこのような経験を重ねていきたいと思います。



## ～お泊り保育に向けて～

いよいよ来月は子ども達が楽しみにしているお泊り保育です。子ども達で話し合いを持ち、グループ作りをしました。グループのメンバーはすぐに決まりましたがリーダーをやりたい子が数人いました。そこで、リーダーの役割はそのグループをひっぱっていくだけではなく、お友達の意見も聞いていく役割もあるという事を伝え、一人一人リーダーを経験して決める事にしました。友達と行動する中で、意見のぶつかり合いも少しずつ見られるようになり、子ども達は色々な思いを感じているようです。また、お泊り保育では見通しを持ち、今は何をするのか考えながら行動できるように時間を意識させる取り組みも始めています。一緒に行動するうえで、友達を思いやる気持ちも育つといいなと思っています。



### 今月の歌

- ♪あめふり
- ♪どんなおひげ
- ♪かたつむり
- ♪とけいのうた

## ☆習字が始まりました☆

今月から習字が始まりました。最初は硬筆(鉛筆)から始まり、正しい鉛筆の持ち方を教えてもらったり、自分の名前を書く練習をしました。サッカーや和太鼓とは違う雰囲気緊張した様子でしたが45分間座り、集中して取り組む姿が見られましたよ。まだ、自分の名前が書けない子も講師に書いてもらった自分の名前の見本を見ながら一生懸命真似をして書く姿が見られました。一年生に向けてひらがなの読み書きを教わりながら見る力や聞く力も身に付けていきたいと思っています。